

# 令和5年度

## 研修事業実施要項

目次		頁
母子愛育会主催 令和5年度研修事業一覧表		表1
研修会申込み・受講要領		1
地域母子保健研修会	1. 乳幼児保健・育児支援	2
	2. 乳幼児期に見られる諸問題	3
	3. 母子保健活動における子ども虐待予防 基礎編	4
	4. 母子保健活動における子ども虐待予防 応用編	5
	5. 地域栄養活動～妊産婦から子ども～	6
	6. 周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援	6
	7. 支援が必要な子どもと養育者の理解と機関連携（医療・福祉・保健）	7
	8. 発達障害児の早期発見と支援（学齢期以降の育ちを見据えて）	7
周産期看護研修会	周産期看護研修会＜NICU編＞	8
	周産期看護研修会＜産科編＞	8
愛育セミナー	1. 子どもの心の病（発達障害を含む）とその治療・支援の理解	9
	2. 周産期のメンタルヘルスセミナー	9
	3. 発達特性による困りを抱えた親子への支援	9
愛育班関係研修会	第59回愛育班長研修会	10
申込書	愛育班長研修会申込書	11
母子愛育会への交通機関		

## 母子愛育会 令和5年度研修事業一覧

研修会の名称と主題	対象	開催日	申込開始日	申込締切日
-----------	----	-----	-------	-------

★地域母子保健研修会 【日数】2日間 【定員】会場 60名 / Web 40名 【受講料】25,300円（税込）※

1. 乳幼児保健・育児支援	母子保健業務に従事する新任期の保健師・助産師・看護師・保育士等	令和5年6月8日(木)～9日(金)	4/20(木)	5/8(月)
2. 乳幼児期に見られる諸問題	保健師・助産師・看護師・保育士等	令和5年6月26日(月)～27日(火)	4/26(水)	5/10(水)
3. 母子保健活動における子ども虐待予防 基礎編	母子保健業務に従事する保健師・助産師・看護師・保育士等	令和5年7月20日(木)～21日(金)	5/12(金)	5/26(金)
4. 母子保健活動における子ども虐待予防 応用編	母子保健業務に従事する保健師・助産師等の指導的立場（管理職や中堅保健師）にある専門職	令和5年7月31日(月)～8月1日(火)	5/23(火)	6/6(火)
5. 地域栄養活動～妊産婦から子ども～	管理栄養士・栄養士等	令和5年9月27日(水)～28日(木)	7/13(木)	7/27(木)
6. 周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援	母子保健や子育て世代包括支援センター、周産期医療現場で働く保健師・助産師・看護師・保育士等	令和5年10月12日(木)～13日(金)	8/10(木)	8/24(木)
7. 支援が必要な子どもと養育者の理解と機関連携（医療・福祉・保健）	母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師・要対協担当者等	令和5年11月21日(火)～22日(水)	9/6(水)	9/20(水)
8. 発達障害児の早期発見と支援（学齢期以降の育ちを見据えて）	保健師・助産師・看護師・保育士等	令和6年1月25日(木)～26日(金)	11/1(水)	11/15(水)

★周産期看護研修会 【日数】3日間 【定員】会場 60名 / Web 40名 【受講料】36,850円（税込）※

周産期看護研修会<NICU編>	助産師・看護師・保健師等	令和5年9月11日(月)～13日(水)	6/26(月)	7/10(月)
周産期看護研修会<産科編>		令和5年12月6日(水)～8日(金)	9/20(水)	10/4(水)

☆愛育セミナー(Webオンデマンド配信のみ) 【配信時間】60～90分予定 【受講料】3,300円（税込）

1. 子どもの心の病(発達障害を含む)とその治療・支援の理解 「① 乳幼児の心の発達“児童虐待が奪うもの”」	母子保健業務に従事する専門職等	令和5年8月22日(火)10時 ～9月22日(金)16時	6/29(木)	7/13(木)
2. 周産期のメンタルヘルスセミナー 「① 心理援助の基本と実際」		令和5年10月24日(火)10時 ～11月24日(金)16時	9/1(金)	9/15(金)
3. 発達特性による困りを抱えた親子への支援 「① 育てにくさと子どもチャレンジ」		令和6年1月22日(月)10時 ～2月22日(木)16時	11/30(木)	12/14(木)

☆愛育班関係研修会 【日数】3日間 【定員】12名 【受講料】無料

第59回愛育班長研修会	愛育班員	令和5年7月5日(水)～7日(金)	5/10(水)	5/31(水)
-------------	------	-------------------	---------	---------

※ Web受講の方は、資料郵送料370円をいただきます。

★印研修会は、会場とWebのハイブリット形式で行います。研修会場は、母子愛育会研修室（東京都港区南麻布5-6-8）です。

Webについては、ビデオツール「Zoom(ウェビナー)」によるライブ配信となります。

最新の情報は当会ホームページ(<http://www.boshiaiikukai.jp/>)研修部のページにて随時更新いたしますのでご確認ください。

## 研修会申込み・受講要領

<p><b>1. 申込方法</b></p>	<p>1) 本会ホームページ（研修部のページ）上の各研修会申込フォームよりお申込みください。先着順に受付いたします。</p> <p>「第59回愛育班長研修会」は、「愛育班長研修会申込書」（P. 11）に必要事項を記入し、本会愛育推進部宛てに郵送してください。</p> <p>2) Web 受講（ビデオツール「Zoom（ウェビナー）」によるライブ配信）については、同一ご所属先から複数名参加を希望される場合も、お一人ずつお申込みください。</p>
<p><b>2. 受講決定</b></p>	<p>1) 申込み締切日より 10 日を目途に受講決定のメールをお送りいたします。定員の都合等で受講いただけない場合は、速やかにご連絡いたします。</p> <p>2) 申込み締切日を過ぎても定員に達していない場合は、申込みを受け付けいたしますので、お問い合わせください。</p>
<p><b>3. 受講料等</b></p>	<p>詳細は受講決定メールをご覧ください。</p> <p>1) メールに記載の振り込み期間内にお振り込みください。振込手数料はご負担ください。</p> <p>2) 請求書が必要な方は、所属の様式で作成し、本会研修部あてに返信用封筒（84 円切手貼付）同封のうえ郵送してください。</p> <p>3) 領収書は研修初日にお渡しいたします。Web 受講の方は、研修資料と領収書を研修約 1 週間前を目途に発送いたしますので、研修 4 日前になってもお手元に届かない場合はお問い合わせください。</p>
<p><b>4. キャンセル</b></p>	<p>受講をキャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。<u>受講料振込後の受講キャンセルについては、受講料を返金できませんので予めご了承ください。</u>受講者変更を希望される方につきましてはご相談ください。</p>
<p><b>5. 会場</b></p>	<p>社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室          &lt;住所&gt; 〒106-8580 東京都港区南麻布5丁目6番8号          &lt;最寄駅&gt; 東京メトロ日比谷線広尾駅（徒歩約8分）</p>
<p><b>6. 申込み・問合せ先</b></p>	<p>社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 研修部          &lt;電話&gt; 03(3473)8335 &lt;FAX&gt; 03(3473)8454 &lt;住所&gt; 同上の会場と同じ          &lt;E-mail&gt; kenshu@aiiku.or.jp &lt;ホームページ&gt; <a href="http://www.boshiaiikukai.jp/">http://www.boshiaiikukai.jp/</a></p>
<p><b>7. その他</b></p>	<p>1) 研修会の科目等は予定であり、都合により変更させて頂く場合もありますのでご了承ください。</p> <p>2) 研修内容の講師所属・役職名等は令和5年3月現在のものです。</p> <p>3) 研修会日程表等は決定次第、ホームページに掲載いたしますのでご覧ください。</p>

## 地域母子保健研修会 1. 「乳幼児保健・育児支援」

1. 目的 乳幼児期の基本的知識とともに育児上の問題やその支援について学び、乳幼児健診や家庭訪問等の日々の業務に活かします。また、プレコンセプションケア（10代の若者の性や妊娠などの健康相談）の基本的な知識を得ることを目的とします。
2. 日程 令和5年6月8日(木)～6月9日(金) <申込期間 4月20日(木)～5月8日(月)>
3. 対象・定員 母子保健業務に従事する新任期の保健師・助産師・看護師・保育士等  
会場 60名 / Web40名
4. 受講料 会場受講：25,300円（税込）  
Web 受講：25,670円（税込）※資料郵送料含む
5. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R5.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
6/8 (木)	10:00～	オリエンテーション・愛育班の歩みについて		
	10:30～12:00	乳幼児健診と発達障害～健診でのポイント～	前川 貴伸	国立成育医療研究センター 総合診療部総合診療科診療部長
	12:50～14:00	予防接種とこどもの感染症	森野 紗衣子	国立感染症研究所 感染症疫学センター 予防接種部門 主任研究官
	14:10～15:20	ことばの発達	中川 信子	子どもの発達支援を考えるSTの会代表 (言語聴覚士)
	15:30～16:00	グループワーク（※会場で受講の方のみ）	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
6/9 (金)	9:30～11:00	こども虐待の社会的対応への医療の取り組み	栗原 八千代	聖マリアンナ医科大学小児科助教
	11:10～12:30	包括的セクシャリティ教育 (プレコンセプションケア)	長坂 桂子	西武文理大学看護学部准教授・ 母性看護専門看護師
	13:20～14:40	周産期メンタルヘルスと精神疾患の理解、 精神科と地域連携	竹内 崇	東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科 精神行動医学分野 リエゾン精神医学・ 精神腫瘍学担当 准教授
	14:50～16:00	(育児不安に悩む親への支援) 育てにくさを感じる子どもとその親への支援	伊藤 康	愛育研究所 小児及び母性保健研究部 新生児・小児担当部長

## 地域母子保健研修会 2. 「乳幼児期に見られる諸問題」

1. 目的 乳幼児期の発育・発達を理解するとともに一般的に起きやすい疾患について学びます。
2. 日程 令和5年6月26日(月)～6月27日(火) <申込期間 4月26日(水)～5月10日(水)>
3. 対象・定員 保健師・助産師・看護師・保育士等 会場60名 / Web40名
4. 受講料 会場受講：25,300円(税込)  
Web受講：25,670円(税込) ※資料郵送料含む
5. 研修内容(予定) ホームページ (<http://www.boshiaiikukai.jp/>) でご覧いただけます。

R5.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
6/26 (月)	10:00～	オリエンテーション・愛育班の歩みについて		
	10:30～12:00	健診での発達確認・将来を見据えた指導 乳幼児期の発達段階に合わせた親支援 (CAREプログラムを中心に)	高木 一江	横浜市中部地域療育センター所長
	12:50～14:10	育てにくさを持つ子どもの理解と支援	伊藤 康	愛育研究所 小児及び母性保健研究部 新生児・小児担当部長
	14:20～15:40	ことばとコミュニケーションの発達	岩崎 淳也	国際医療福祉大学成田保健医療学部 言語聴覚学科准教授
6/27 (火)	9:30～10:50	子どもの皮膚トラブルとスキンケア	馬場 直子	神奈川県立こども医療センター皮膚科部長
	11:00～12:20	乳幼児期の食生活と食物アレルギー	太田 百合子	東洋大学福祉社会デザイン学部非常勤講師
	13:10～14:30	新生児聴覚スクリーニングと乳幼児健診の 重要性・小児難聴	有本 友季子	千葉県こども病院耳鼻咽喉科部長
	14:40～16:10	関わりの難しい親子の対応	三浦 幸子	訪問心理相談室みうら/心身障害児総合医療 療育センター (臨床心理士・公認心理師)

## 地域母子保健研修会 3. 「母子保健活動における子ども虐待予防 基礎編」

1. 目的 子どもの成長・発達や養育者の育児不安への対応など、母子保健活動を通じて児童虐待予防に取り組むうえで必要な知識を学び、医療・福祉など多機関連携により虐待の発生予防に取り組む母子保健の役割を理解します。
2. 日程 令和5年7月20日(木)～7月21日(金) <申込期間 5月12日(金)～5月26日(金)>
3. 対象・定員 母子保健業務に従事する保健師・助産師・看護師・保育士等 会場60名 / Web40名
4. 受講料 会場受講：25,300円(税込)  
Web受講：25,670円(税込) ※資料郵送料含む
5. 研修内容(予定) 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。

R5.3.1 現在

月日	時間	内容	講師	
7/20 (木)	10:00～	オリエンテーション・愛育班の歩みについて		
	10:30～12:00	母子保健の果たす役割/最近の動向と子ども虐待予防の支援者に求められる支援技術とは	荒木田 美香子	川崎市立看護大学 副学長・教授
	12:50～14:20	子どもの心の発達から考える虐待予防支援	米山 明	社会福祉法人全国心身障害児福祉財団理事・ 全国療育相談センター センター長
	14:30～15:50	子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の一体的な支援	松戸市子ども部子ども家庭相談課母子保健担当室 保健師	
7/21 (金)	10:00～10:40	グループワーク (※会場受講の方のみ)	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 (保健師)
	10:50～12:20	虐待の世代間連鎖を予防する保健師活動	鷲山 拓男	とよたまこころの診療所長(精神科医) 日本子ども虐待防止学会理事 子どもの虐待防止センター評議員
	13:10～14:40	子ども虐待早期発見と対応、地域と医療の機関連携、多職種連携	小橋 孝介	鴨川市立国保病院 病院長
	14:50～16:00	養育者の理解 関係性のとりにくい対象者の支援	山口 貴史	愛育クリニック医療福祉室 臨床心理士/公認心理師

## 地域母子保健研修会 4. 「母子保健活動における子ども虐待予防 応用編」

1. 目的 日本の子ども虐待対策は平成 28 年の児童福祉法等の改正により、市町村に子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の設置が進み、母子保健分野の保健師等は数多くの困難な養育者への支援に取り組んでいます。虐待の発防止のためには、虐待の発生機序や長期予後を理解し、虐待をする養育者の課題に応じ多職種多機関連携による支援体制の構築が必要です。多職種連携の中で、母子保健の保健師に求められる支援力の育成や職員のエンパワメントについて学びます。
2. 日程 令和 5 年 7 月 31 日(月) ～ 8 月 1 日(火) <申込期間 5 月 23 日(火)～6 月 6 日(火)>
3. 対象・定員 母子保健業務に従事する保健師・助産師等の指導的立場（管理職や中堅保健師）にある専門職 会場 60 名 / Web40 名
4. 受講料 会場受講：25,300 円（税込）  
Web 受講：25,670 円（税込）※資料郵送料含む
5. 研修内容(予定) 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。

R5. 3. 1 現在

月日	時間	内容	講師	
7/31 (月)	9:50～	オリエンテーション		
	10:00～10:50	児童虐待防止対策について ～母子保健・児童福祉行政の最近の動向～	厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課虐待防止対策推進室	
	11:00～12:30	要対協、児童相談所との連携と母子保健に 求められる役割とは	世田谷区児童相談所 保健師	
	13:20～14:50	育てにくさの要因とその支援 (乳幼児期の発達障害児の特徴の理解と親支援)	秋山 千枝子	あきやま子どもクリニック院長
	15:00～16:30	子ども虐待早期発見と対応、地域と医療の 機関連携、多職種連携	仙田 昌義	総合病院国保旭中央病院小児科部長
8/1 (火)	9:30～11:00	虐待死を予防する母子保健の役割 重篤事例検証報告から学ぶ	有本 梓	横浜市立大学医学部看護学科 大学院医学研究科看護学専攻 教授
	11:10～12:30	子ども虐待に取り組む基本理論 ヘンリーケンプ に学ぶ発防止に有効な保健師活動	小林 美智子	子どもの虹情報研修センター顧問
	13:20～14:50	対象別の虐待発防止 (若年・MR・精神疾患・未熟児・先天性疾患児・ 未婚・離婚・被虐待歴等)	小林 美智子	子どもの虹情報研修センター顧問
	15:00～16:30	職員のエンパワメント 育ちあう職場づくり (事例検討のすすめ)	高橋 千枝	元岡山県保健師

## 地域母子保健研修会 5. 「地域栄養活動～妊産婦から子ども～」

1. 目的 栄養、食生活をめぐる地域栄養活動の方向性と栄養士の役割を理解するとともに、食育への取り組み、生活習慣病の予防に向けた最新の知識を学びます。
2. 日程 令和5年9月27日(水)～9月28日(木) <申込期間 7月13日(木)～7月27日(木)>
3. 対象・定員 管理栄養士・栄養士等 会場 60名 / Web40名
4. 受講料 会場受講：25,300円(税込)  
Web受講：25,670円(税込) ※資料郵送料含む
5. 研修内容(予定) 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。

- ・ 偏食外来の実践から学ぶ 乳幼児健診での栄養士の役割
- ・ 食を通じた妊産婦の健康支援
- ・ 食物アレルギーの食事 理解と対処
- ・ 乳児腸内フローラの形成と腸内細菌の重要性
- ・ 胎内環境と生活習慣病のリスク
- ・ 口腔機能発達からみる子どもの食行動 ほか

## 地域母子保健研修会 6. 「周産期のメンタルヘルスと切れ目のない支援」

1. 目的 妊娠期・周産期の養育者の精神的な不調や、社会的ハイリスク妊婦の把握から切れ目のない支援においては、母子保健と周産期医療の連携は不可欠です。周産期うつに関するリスク要因や、具体的な支援方法を理解し、医療機関と行政の連携構築のあり方について学びます。
2. 日程 令和5年10月12日(木)～10月13日(金) <申込期間 8月10日(木)～8月24日(木)>
3. 対象・定員 母子保健や子育て世代包括支援センター、周産期医療現場で働く保健師・助産師・看護師・保育士等 会場 60名 / Web40名
4. 受講料 会場受講：25,300円(税込)  
Web受講：25,670円(税込) ※資料郵送料含む
5. 研修内容(予定) 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。

- ・ 母子保健行政の動向
- ・ 周産期医療現場での妊産婦支援と虐待予防の取り組み
- ・ 子ども虐待早期発見と対応、地域と医療の機関連携、多職種連携
- ・ 妊娠期からの父親・母親
- ・ 周産期メンタルヘルスケア
- ・ 妊産婦との面談・コミュニケーション技法 ほか

**\* 新規研修会 \***

**地域母子保健研修会 7. 「支援が必要な子どもと養育者の理解と機関連携(医療・福祉・保健)」**

1. 目的 子育て世代に対する包括的な支援体制の強化として、母子保健と児童福祉部門を一体化した「こども家庭センター」の市町村への設置が求められています。虐待の発生予防を担う母子保健担当と、児童虐待相談対応や要対協の担当部署が強みを生かし、伸びしろのある支援を展開できるよう、虐待された子どもやその親の理解を深めます。
2. 日程 令和5年11月21日(火)～11月22日(水) <申込期間 9月6日(水)～9月20日(水)>
3. 対象・定員 母子保健分野、児童家庭分野、児童相談所等に勤務する保健師・助産師・看護師・要対協担当者等 会場 60名 / Web40名
4. 受講料 会場受講：25,300円(税込)  
Web受講：25,670円(税込) ※資料郵送料含む
5. 研修内容(予定) 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。

- ・ 特定妊婦の支援 ボランティア形成に着目した妊娠期からの支援
- ・ 精神疾患を持つ養育者への支援
- ・ 児童虐待が子どもに及ぼす影響と対応
- ・ 子ども虐待対応の機関連携(要対協の活用)
- ・ 子ども虐待早期発見と対応、地域と医療の機関連携、多職種連携
- ・ 児童相談所から見た母子保健活動の重要性 ほか

**地域母子保健研修会 8. 「発達障害児の早期発見と支援(学齢期以降の育ちを見据えて)」**

1. 目的 発達障害について理解するとともに、虐待リスクとなりやすい子どもの問題行動、親の障害受容など障害児とその家庭の支援について学びます。
2. 日程 令和6年1月25日(木)～1月26日(金) <申込期間 11月1日(水)～11月15日(水)>
3. 対象・定員 保健師・助産師・看護師・保育士等 会場 60名 / Web40名
4. 受講料 会場受講：25,300円(税込)  
Web受講：25,670円(税込) ※資料郵送料含む
5. 研修内容(予定) 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。

- ・ 学齢期における薬物療法
- ・ 乳幼児健診で役立つ 発達障害児の早期発見と支援
- ・ 思春期の諸問題
- ・ かんしゃくのある子どもへの親子支援
- ・ 発達障害児の親の困りごとに寄り添った支援
- ・ 発達障害を持つ子ども達の育ちを支援する ほか

## 周産期看護研修会＜NICU編＞

- 1. 目的** NICU入院児の特徴、病態生理を知り、先進医療における看護師の役割を理解し、特に早産児に対する看護実践の知識と技術について、NICU入院前から退院、在宅医療への移行等の継続看護などについて学びます。また、心理的危機状態にある新生児の親に対する、チームでの支援等について知り、実践に活かす方法を考える機会とします。
- 2. 日程** 令和5年9月11日(月)～9月13日(水) <申込期間 6月26日(月)～7月10日(月)>
- 3. 対象・定員** 助産師・看護師・保健師等 会場60名 / Web40名
- 4. 受講料** 会場受講：36,850円(税込)  
Web受講：37,220円(税込) ※資料郵送料含む
- 5. 研修内容(予定)** 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。

- |   |   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 新生児の循環障害と管理の実際</li><li>・ NICUにおける感染制御～予防と発生時の対応～</li><li>・ NICU看護の実際とディベロップメンタルケア</li><li>・ NICU入院中からの、在宅療養への移行支援</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 低出生体重児のスキンケア</li><li>・ 低出生体重児の発達援助</li><li>・ NICUにおける心理サポート</li><li>・ 周産期の災害看護 ほか</li></ul> |
|---|---|

## 周産期看護研修会＜産科編＞

- 1. 目的** 妊娠から産後ケア、育児支援を継続的に提供するために必要な治療とケアの最新情報を学び、支援の力を高めます。妊娠期から子育て期までの支援を切れ目なく提供し、妊産婦等の孤立感や負担感を無くすために地域との協力を強化する方法を学びます。
- 2. 日程** 令和5年12月6日(水)～12月8日(金) <申込期間 9月20日(水)～10月4日(水)>
- 3. 対象・定員** 助産師・看護師・保健師等 会場60名 / Web40名
- 4. 受講料** 会場受講：36,850円(税込)  
Web受講：37,220円(税込) ※資料郵送料含む
- 5. 研修内容(予定)** 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ 母乳～妊娠・産後・母乳育児サポート～</li><li>・ 周産期における感染管理</li><li>・ 周産期メンタルヘルスの現状と多職種支援連携</li><li>・ 周産期に子どもを亡くした家族へのケア</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・ プレコンセプションケア</li><li>・ 不妊治療を経験した女性へのケア</li><li>・ 出生前診断、胎児治療と意思決定支援</li><li>・ 産後ケアと育児支援 ほか</li></ul> |
|---|--|

\* 新規 \*

## 《愛育セミナー》

Web（オンデマンド）配信によるセミナーです。

### 1. 子どもの心の病（発達障害を含む）とその治療・支援の理解

#### 「① 乳幼児の心の発達 “児童虐待が奪うもの”」

講師：齋藤 万比古（愛育研究所児童福祉・精神保健研究部部长／愛育相談所所長）

【配信期間】 令和5年8月22日(火) 10時～9月22日(金) 16時】

申込期間：令和5年6月29日(木)～7月13日(木)

### 2. 周産期のメンタルヘルスセミナー

#### 「① 心理援助の基本と実際」

講師：齋藤 知見（愛育研究所研究企画部次長／愛育クリニック周産期メンタルヘルス科副部長）

【配信期間】 令和5年10月24日(火) 10時～11月24日(金) 16時】

申込期間：令和5年9月1日(金)～9月15日(金)

### 3. 発達特性による困りを抱えた親子への支援

#### 「① 育てにくさと子どもチャレンジ」

講師：伊藤 康（愛育研究所小児及び母性保健研究部 新生児・小児担当部長）

【配信期間】 令和6年1月22日(月) 10時～2月22日(木) 16時】

申込期間：令和5年11月30日(木)～12月14日(木)

【対象】 母子保健業務に従事する専門職等

【受講料】 各3,300円（税込）

お申込み・ご入金いただいた方に、視聴のためのURL・パスワード、セミナー資料をメールにてお送りいたします。

\*詳細は、決定次第ホームページに掲載いたします。

## 《愛育班関係研修会》

### 第59回 愛育班長研修会

1. 目的 愛育班長として必要な知識を習得すると共に、参加者それぞれの活動状況・意見交換により、愛育班活動の充実と地域の保健活動の向上を目指します。
2. 日程 令和5年7月5日(水)～7月7日(金) <申込期間 5月10日(水)～5月31日(月)>
3. 対象・定員 愛育班員 12名
4. 受講料 無料
5. 見学交通費 約5,000円(各自ご負担いただきます)
6. 申込み 1) 「第59回愛育班長研修会申込書」(P.11)を、申込み期間内に本会愛育推進部あてに郵送してください。E-mailでも申し込めます。  
2) 研修申込書はホームページからダウンロードすることができます。  
3) 受講の可否は、締切日を待って受講決定通知書を受講者あてに通知します。
7. 研修会場 社会福祉法人恩賜財団母子愛育会  
(申込み・問合せ) <住所> 〒106-8580 東京都港区南麻布5丁目6番8号 <電話> 03(3473)8315  
<E-mail> suishin@aiku.or.jp  
申込書は、愛育推進部宛にお送りください。
8. 研修課程(予定) 詳細が決定次第、ホームページに掲載します。 R5.3.1 現在

月日	時間	内容	講師
7/5 (水)	12:50	開講・オリエンテーション	愛育推進部
	13:00～15:00	情報交換「わが町の愛育班活動」	
	15:15～16:30	愛育班活動の歴史	
	16:30～16:45	実地研修について	
7/6 (木)	1日	愛育班活動見学(埼玉県内愛育班)	
7/7 (金)	9:20～10:40	GW: 実地研修から今後の愛育班活動に活かすこと これからの愛育班活動	
	10:50～11:40	体験者から学ぶ 班長の役割と活動の実際	
	11:40～12:30	研修のまとめ・修了式	愛育推進部



## 母子愛育会への交通機関

東京メトロ日比谷線「広尾駅」下車、1番または2番出口から徒歩で約8分



社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会  
総合母子保健センター 研修部

〒106-8580 東京都港区南麻布5丁目6番8号

電話：03-3473-8335 FAX：03-3473-8454

E-mail：kenshu@aiku.or.jp

ホームページ：http://www.boshiaikukai.jp/